



(上) 青年向け学習会で講演する池内さおり前衆院議員

(中) 台風被害の説明を受ける(左から)山添拓、吉良よし子、宮本徹、笠井亮の各議員

(右上) 参議院本会議で代表質問をおこなう小池晃書記局長

(右下) 国会前集会であいさつする田村智子参院議員



市民と野党の共闘さらに広げ、野党連合政権への道ひらく

総選挙準備・年末募金へのご協力を心よりお願いいたします

日頃よりのご支援・ご協力ありがとうございます。

無謀きわまる消費税10%増税の強行、日韓関係悪化をはじめ八方ふさがりの外交、選挙の審判を無視した9条改憲への暴走など、安倍政治の破綻はいよいよ目を覆うばかりです。戦後最悪の反動政権を一刻も早く終わらせるために、きたるべき総選挙を野党連合政権に道をひらく選挙にしよう、私たちはいま全力をあげています。

来年1月に日本共産党第28回党大会が開催されます。この党大会を、党勢のあげ潮のなかで迎えるためにも奮闘しています。

これらの活動をささえるための募金に、みなさまのご協力を心よりお願いします。

2019年11月 日本共産党東京都委員会

募金はお近くの党事務所や党議員、またはお知り合いの党員へ。郵便振替もご利用になれます。

★口座番号 00190-6-772033

★加入者名 日本共産党東京都委員会財政部

← うら面もご覧ください

東京民報 2019年11・12月号外 日本共産党東京都委員会の募金の訴えを紹介します。発行/東京民報社(港区芝1-4-9平和会館5階)1965年11月12日第三種郵便物認可

募金についてのお問い合わせは下記またはお近くの地区委員会まで 日本共産党東京都委員会財政部 ☎03-5972-1621(代)

※一定額を超える募金は、所得税還付の対象になります。くわしくは上記までお問い合わせください。

みなさんの募金をささえにとりくみをすすめます

日本共産党東京都委員会
www.jcp-tokyo.net

宣伝活動

政策や候補者を知らせるチラシやリーフを作成。ネットでの発信も強化します。



「羽田新ルート」ビロに大きな反響

選挙準備

ポスターやリーフの作成、事務所スタッフの確保などをすすめます。



「つどい」の開催

党を語る各種のつどい、各地での「街角トーク」などにとりくみます。



供託金の確保も

いつ行われるかわからない解散・総選挙に備え、立候補に必要な供託金（小選挙区1人300万円、比例1人600万円）の確保を急ぎます。



「ブレない党」の土台はここにも

日本共産党の財政活動

企業・団体献金 NO



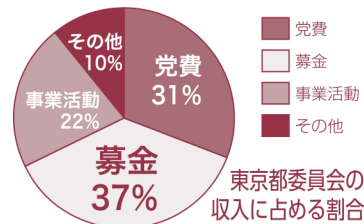
「政治をカネで買う」企業・団体献金は、政治を大企業・財界寄りにゆがめるとともに、政治腐敗の温床です。日本共産党は一貫して禁止を訴えています。

政党助成金制度 NO



年間320億円もの税金を政党が分けどりする制度は、思想・信条の自由を侵し、政党を堕落させるものです。日本共産党は一貫して受け取りを拒否しています。

国民に依拠した党財政



日本共産党の財政は、①党員が納める党費、②「しんぶん赤旗」などの事業収入、③個人からの募金、が柱。お金の面でも清潔で、国民とともに歩む道筋を買きます。